いわき民報
發行所
平市田町48 電381 176 1222
いわき民報社
編集兼印刷發行人 田原登

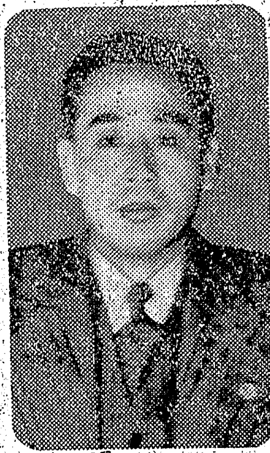
報道は 迅速 正確
本紙はいつでも自由に購讀出來ます お申込みは本社又は販賣店へ
いわき民報社

自由黨の牙城搖がす

松平壓倒的大勝

田中を約十一万票離す

十二日執行された參議院議員補缺選擧の開票結果は同夜十二時頃左の如く判明した、自由黨公認候補者松平勇雄氏は壓倒的な得票で大勝、同黨の牙城搖がず、社會黨の田中利勝候補も善戰したが約十一万票の大差で次點となり民主黨山下春江候補も豫想以上の得票を見せた、共産黨の折笠氏は僅かに八千余票と云う慘敗を喫した


松平勇雄氏

平市の各候補得票數

當選 三六〇、三三一 松平勇雄（自由）
次點 二七〇、九三三 田中利勝（社會）
〃 二五、三〇一 山下春江（民主）
〃 八、六四〇 折笠藤雄（共産）

平市の參院補選の開票は十二日午後七時から開始その結果投票總數一万四千八百九十三票のうち有効投票數一万四千七百八十、無効百一十三票で各候補者の得票數次の通り

▽田中利勝 五、八〇六票
▽山下春江 一、四二六票
▽松平勇雄 七、三五二票
▽折笠藤雄 一八六票

昨年六月の參院選擧に比べて共産黨の勢力はぐっと低下、社會黨の進出もめざましかったが依然保守派の勢力は優勢であった

三割五分 郡下の棄權

石城郡下の投票率は六四、七%で棄權率は三割五分三厘と云う不成績であった

自由黨の地盤蠶食さる 郡下の得票

石城郡下の開票結果は夜十一時半判明したが各候補の得票左の如くで自由黨の地盤は聊か蠶食された形、社會黨の進出は目ざましく、また民主黨も相當の進出振りを見せ共産黨は凋落の形である

田中 四三、六七七
山下 一二、五一八
松平 三三、〇七六
折笠 一、六五一

松平、相双でも勝つ

相双兩郡の各候補得票は左の如くで棄權率も少く双葉は一割七分、相馬は二割五分であった

◇相馬郡
田中 一六、〇九六
山下 一〇、八一〇
松平 二四、七二三
折笠 六二三

◇双葉郡
田中 一〇、八六七
山下 五、六九六
松平 二〇、一一九
折笠 三二五

宛ら選擧の神樣

常將軍の關内代議士

關内代議士

自由黨縣連合支部長關内代議士は昭和廿三年推されて連合支部長に就任以來黨の擴大強化につとめて來たが謹直重厚な性格が政治家にはまれに見る材幹として高く買われ、特に就任以來去る廿四年十二月の參議院議員選擧で石原氏が當選、二十五年一月の知事選擧に大竹氏が當選、同年六月の參議院議員選擧で木村、橋本兩氏全獲、同年十一月教育委員選擧では安藤、古舘の兩氏當選、今回の參院補選では松平氏が當選、五次に亘る選擧でその對策は少しも誤まらず土つかず全獲大勝の幸運に惠まれた、同代議士は十三日朝急遽上京今次選擧の結果を吉田總裁外幹事に報告する筈だが連戰連勝の常將軍で、嘗っての憲政會時代、選擧の神樣とウタわれた安達謙造氏宛らの腕前を發揮したので大野伴睦最高顧問からも氏が去る日來平した際今度の選擧で勝てば神樣だと折紙をつけられたと云われ、黨本部からも非常に重要視されて來た（寫眞は關内縣連合支部長）

平市の棄權二割七分

平市の參院選擧の投票は午後になって尻上りの好調を見せ有權者二万六百三十名（男九五四三、女一一、〇八七）に對し投票率七十二、二%と前回の縣敎委選擧の六十九%に比しぐっと良好であった、これは好天氣に惠まれたのと講和會議の重要問題がある際なので投票率が好かったものと見られる、投票男女別に見ると男七千五百九十八票、女七千二百九十五票の合計一万四千八百九十三票で棄權率は二割七分八厘で神谷方部の四割二分九厘、飯野方部の三割九分平窪の三割八分の棄權であったが舊市内は良好だったので二割七分八厘に喰い止った、なおに在投票は男七十女三十の百票だった

ダニガン氏 廿二日來平

東北民事部CEダニガン氏は二十二日午前十一時四十分來平し、石城地方事務所管内、小名濱、江名、中ノ作、四倉磐城の各造船所の施設並に生産状況を視察するが二十三日午後四時四十二分で上京する

カツオ船の第一號 今朝九州向け出港

カツオ船第一號四倉町鈴木常松氏所有のみどり丸（九八トン）は今十三日朝九州の鹿兒島に向けカツオ漁に出港した、同じく先にカツオ漁のため三重縣に廻航中の小名濱町小野喜助氏所有の一號三寶丸（一三三トン）はまだ同地から出港していないのでみどり丸が今年のトップを切ったカツオ船となったわけで例年より二カ月早くこれから約半年間に亘ってカツオ群を追うもの

築堤を陳情

豐間町高長鈴木勇氏ら七名は十二日午前平土木監督所に上村所長を訪れ昨年十月より着工中の豐間地内のコンクリート製海岸提防（長さ百五十米高さ二米五十、工費二百万

佐藤職安所長 被害を陳述 押掛事件公判

昨年五月二十一日平職安所に押し掛け同所佐藤所長に完全就勞を迫まって吊し上げた内郷町自由勞組佐久間喜代治（二五）ら九名（河端、野崎の兩被告缺席のため分離）の建造物不退去並びに公務執行妨害の第四回公判は十二日午前十一時から地裁平支部に猪狩裁判官係りで開廷されたこの日は傍聽人もまばらで平靜の裡に開廷、注目の中に平職安所長佐藤忠雄氏が證人台に立ち地檢平支部高橋上席檢事の質問に對し當日は平、内郷の兩自由勞組員十二名と一時間交渉する事を決めて交渉に入ったが交渉時間中は言い表わせない樣な暴言をはき散らし更に時間を經過しても立ち去ろうとしないので所長室に退去通告書を掲示し口頭でも二回勸告したが却って騷ぎ出し外に居た自由勞務者五、六十名が押し入って來た、河端、佐久間、野崎の三被告は私の肩や手足をつかんで押えつけて更に佐久間はネクタイを締めつける等の暴力を振ったと證言し午前中の公判を打切った

近火見舞御禮
十一日早朝近火の際は早速お見舞を頂き有難うございました 取込んでおりまして御尊名洩れもあると存じますので紙上にて御禮申上げます
東北配電株式會社湯本電業所

防犯ベルに驚き賊逃走

植田町本町呉服商小野好枝（五〇）さん方に十日夜十二時半ころ裏戸をこじあけ賊が侵入しようとしたが昨年十二月とりつけた防犯ベルが鳴り出し賊は一物も取らず逃走した、町では防犯ベルの百%の効果を認め大量にとりつけることになった

燈台に激突 八崎丸損傷

泉村字劍龍内與平氏所有の底曳航八崎丸（三七トン）は十二日午前四時ごろ小名濱港から茨城縣大津港へ向け出港しようとしたところ誤って小名濱港入口の燈台に激突船首を大破したが幸い沈沒はまぬかれた、八崎丸が衝突した小名濱港の燈台は去る一日以來アセチレンガス發生機が故障のため休燈中だったもの

露店商擧る 詐欺現行で

赤井村大字赤井字不動堂五露天商鈴木好良（三二）住居不定露天商今井能造（三二）の兩名は共謀の上十一日午前十一時から正午ころまでの間市内二丁目平信用組合前路上で「福くじ」又は「數字合せ」と稱する方法で通行人六名から現金八百円（一本百円）をマキあげ詐欺現行犯で平市署に捕まった

開票の夜電話線切斷

計畫的妨害と見て捜査

十二日夜八時五十五分ごろ泉村瀧尻地内の平電氣通信管理所所有電信電話線四十五米もの九本（延四百五米）十五米もの十三本（百九十五米）が切斷され盜まれた、このため稲田—平同線は不通となり、參院補缺選擧の開票結果報告等に多大の支障があった、稲田地區署では計畫的な通信妨害と見て犯人捜査中

△△△△

鎌田橋危險 車馬通行止

崩壞を危ぶまれていた平市鎌田町地内の鎌田橋（夏井川に架けられた長さ九十九米の木橋）は遂に十一日夜の強風で中央部欄干約三間が崩壞した、橋上數カ所に小穴があいて交通危險となった、同橋は昭和十二年に架けられたものだが工事がチャチなため車馬は通行止めとなっていたもので地元民は早急な修理工事を望んでいる

新豫算編成に大童

平市財政委會で審議

平市では過般の縣下五市總務課長會議の結果に基いて目下昭和二十六年度歳入歳出豫算の編成に各課大童であるが大体税收關係では二十五年度當初豫算と大差はなく十三日には財政委員會を開き市吏員のベースアップに伴う豫算措置その他に就き審議した、なお定例市會は二十六日午後一時と豫定されている

防犯映畫 あす小名濱で

小名濱町署では同町消防團と共催で十四日午後六時から同町第一小講堂で防犯思想普及映畫會を開く、入場無料

四人組砲金泥

湯本町三函五七無職大和田富之（三〇）磐崎村上湯長谷字小野田九五無職石塚芳美（一八）同松崎昭夫（一八）同足立義春（一八）の四名は共謀で六日午後六時ころ常磐炭礦研捲揚機械小屋に忍び込み時價十四万円相當の研捲電動機を破壞し砲金一万円相當を盜み十二日湯本町署に捕まった

側溝工事着工

小野新町—平線の平市胡摩澤地内の縣道コンクリート舗裝二百米（工費四十万円）の工事は十二日着工された、完成は四月二十日ころ

自轉車盜まる

湯本町八仙一菓子商山中善一郎（三五）さんは十二日夜運搬用自轉車七千円相當を盜まれた

天氣予報

十三日
【今晩】北西の風一時やや強く晴冷込みが強い
【明日】北西の風一時やや強く晴

藥劑師募集
委細面談 男女不問
（舊三菱商事）
北東商事株式會社平出張所
平市出町一（まさごや前）電九七七

ウマイと評判
カキフライ
ナミキドウリ
ブラジル

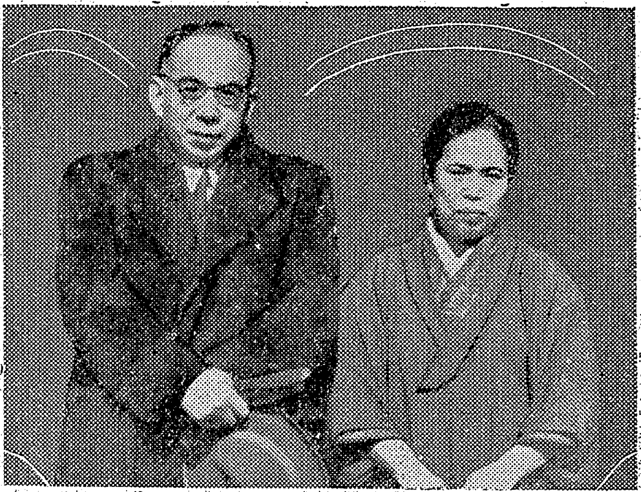
【女中さん入用】24—30才委細面談
静かで氣分のよい
古里旅館
平市古鍛冶町 電五七七

冬物一掃大見切!!
東平メリヤス
裏毛メリヤス シャツとズボン下
子供モノ 300圓を150圓に 400圓を250圓に 500圓を300圓に
婦人モノ 600圓を300圓に 700圓を380圓に 800圓を490圓に
平市本町通 眞中の店 三丁目三七番地

松
十二、三尺 末口四、五寸
モノ豊富ニアリマス
御入用ノ方ハ電（平）九七五番へ

春の婦人セーター
貴女の教養と個性美を表現する
デザインと色彩表情……
殿方も素的と嘆賞される
新鮮な想い出のセーターを
お召し下さいませ
二丁目 坂本産業直賣店 二丁目

増田大臣 磐女高で講演
懇意な四家先生の懇請で



去る九日夜來平した増田建設大臣は濱三郡遊説の途上兼ねて懇意な平市材木町いわき聖書研究會（いわき無教會）會員四家ケイ先生＝磐女高教諭＝の懇請で十二日午前十時半より磐女高生徒約千二百名を講堂へ集めて講演會を開いた

この日増田大臣は正味二時間半の長い講演にマイクも使わず初めに本縣知事時代本縣が全國一の供米成績を遂げ産業復興に絶大な役割を爲したことは皆様の御父兄縣民の絶大な協力によるものであると感謝の意を表し、日本國民は一等國民であると力説、それは自由、平等、博愛の精神即ちキリスト教の眞髄こそ善良な心の持主であるからであり、この精神の上に立つて我國産業復興に歩調を合せて邁進しようとユーモアたつぷりにキリストの福音を述べて生徒達に大きな感銘を與えた

同大臣と四家先生の關係は共にキリスト教の信者であり我國キリスト教の權威者法學士塚本虎二先生の弟子でかつて大臣が本縣知事着任當時に四家先生は塚本先生のお祝いの贈り物を縣廳に増田知事を訪れ送り届けてから知り合いとなりその後たびたび縣內各地において塚本先生の講演について廻つた關係から懇意の間柄となつたものであると謙そんしながら四家さんは語つた（寫眞は増田大臣と四家先生）

失保金事務講習會開く
明十四日に

平職安所では十四日午前九時から平市堂根町元配炭公團廳舎に濱三郡職安所失業保險事務取扱者を集めて失業保險事務取扱指導講習會を開く講師には勞働省坂根事務官があたる

國際情勢周知へ
廿一日平で講演會開く

石城地方事務所、平市共催の國際狀勢啓發講演會は來る二十日湯本町、二十一日平市の日程で何れも午後一時から開く、講師は外務省政務局外務事務官高島益郎氏で對日講和を目前に控えた最近の國際狀勢を分析するものである

縣大會出場選手決る
バトミントン選手權大會決る

磐城スポーツ連盟主催の磐城地區バトミントン選手權大會は十一日午前十時から磐女校講堂に男女子高校、男子一般ベテラン四種目に約三十名が覇を競い來る十八日福島市第一小學校にて開かれる縣選手權大會の石城代表選手が左の通り決つた、成績次の通り

▽男子高校
準決勝
保坂・佐々木（磐高）2－1（磐高）柴田・寺田
遠藤・片寄（磐高）2－0（磐高）鯨岡・矢野
決勝
保坂・佐々木 15－9 15－9 遠藤・片寄
▽女子高校
準決勝（石城代表）
五十嵐・飯塚（磐女）2－1（磐女）阿部・松原
馬目・榊原（磐女）2－1（磐女）小林・長谷川
決勝
五十嵐・飯塚 15－8 15－7 馬目・榊原
▽男子一般
準決勝
新妻・新井 2－0 山崎・阿部
決勝
馬目・本田 2－1 今宮・横須賀
優勝
馬目・本田 2 15－8 15－12 0 新妻・新井
▽ベテラン
大門千葉組外三チーム

勿來自勞組
役員を改選

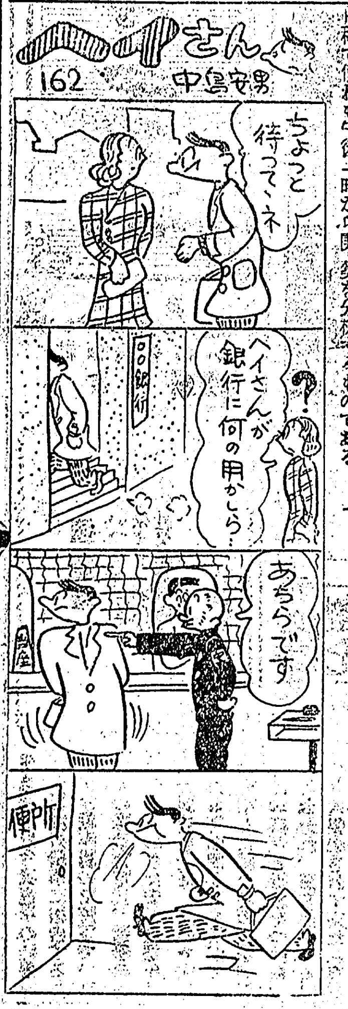
勿來町自由勞組では十日午後一時から同町中學校に大會を開き役員改選を行なつた
組合長、佐藤一郎、副組合長當間駒五郎、園部止義、書記長荒川政信

兩權威を招き農事講演會
十九日四小で

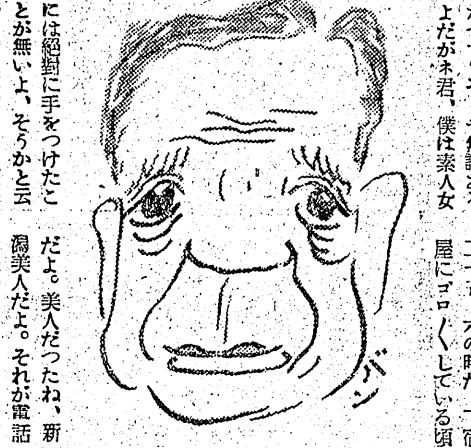
平市農協主催農地、青年會、PTA後援で十九日午後一時から四小校で農事講演會を開くが講師は縣農地顧問小森健治氏元東北大教授全農連中央委員大須賀一郎氏で「日本産業の進むべき道」と題するが有畜農業と日本サンタリーマケツトについて話しする、なおこの會は市主催の文化講座を兼ねる、また此日午前は同校で學藝會を開く

吊上げ九名起訴さる

去月十九日午後四時から三十分間に亘り錦町平職安所錦町就勞紹介所で同所職員國井敏一（二五）氏を吊し上げ更に暴行を加えた容疑者の錦町自由勞組柳澤勲（二〇）崔基允（二五）李錫撥（二五）金昌三（二九）藤條史江男（三九）朴徑琢（二六）荒井一夫（二八）崔甲允（一八）西村孝一郎（三七）ら九名を地檢平支部松本檢事は暴力行爲等處罰に關する法律違反の容疑で十日起訴した


ヘイさん
162
中島安男
ちよつと待つてゝネ
○○銀行
ヘイさんが銀行に何の用かしら…
あちらです
便所

伴睦氏の艶物語り
繪と文・バンマロ



「政治家はブッ、買う、ノム位の元氣が無くちや駄目じや女に經驗があるかつて？そりや無論あるよだがネ君、僕は素人女には絶對に手をつけたことが無いよ、そうかと云つて、根がピンボーだつたから、藝者には手が出んそれでだ、知つてるだろうソレ、傾城に誠ないとは、そりや嘘よ、誠あるまで通わんせと云ふ唄を。だから隨分通つたね二十五、六の時だ。下宿屋にゴロ〳〵している頃だよ。美人だつたね、新潟美人だよ。それが電話で『いよ〳〵年が明けてクルワを出るから、今晩お別れに來てくれ』と云うんだ、行つたね、その時の女の言う事は、こうだ『あなたは將來望みのあるお方だ、偉らくなつてもらわならん』云うたよ紺屋高尾みたいな女だつたよ。おい笑つちやいかんよ。それから八年たつたね、わしは東京市會議員に立候補した時だ。芝の日蔭町あたりへ運動に出かけたよ、その時洋服屋の店さきに丸髷の粋い美人がいたよ。ええ女房やなアと思つてゐるとその女が僕のうしろからポンと背中を叩いて『あたしも一生懸命やつてます伴ちやも偉くなつたネー』と云つてくれたよ。それが例の吉原の女さ、ウッフワ〳〵」

流石苦勞人だ、大野伴睦氏の艶物語りには一座大當てられだつた。

（二月十日縣內代議士宅にて）

燒竹輪業悲鳴
原料ザメが値上り

磐城各濱ではビタミン油景氣に押されて油ザメを原料とする燒竹輪業者があがつたりだと悲鳴をあげている－油ザメは先月から獲始めているが舊正月前の漁況で各濱を合せるとざつと一万貫程度だが輸出品として好適なサメ肝油の原料である肝臓が買付商人のためセリ上げられ貫六、七百円の高値を呼び中には油ザメをそつくり買上げているものもあるのでこんなに高値では竹輪の原料にはならぬと業者側を困らせているもの

こんなに肝臓が高くなつた理由は最初韓國方面より相場が安かつたため一度に約二十社の出張員が入込み値段をセリ上げたのと肝油はバイヤーの指定する船便までに利益を度外視しても確保しなければならぬ狀態にあり加えて舊正月に出漁船が少なく品不足も大きな原因になつている

先月までの相場では肝臓の色別によつて貫當り黒六百円、半黒四百円白二百円と別けこのほか牝ザメが百七十四円程度を保持していたものが何にかまわず貫六七百円となつたため買付商人も赤字を承知で買入れている始末、このため地元のビタミン油製造は採算割で停止し入札制度で行くよりほかに途はないだろうと買付人自体も悲鳴をあげている

間抜け自轉車泥

双葉郡富岡町上郡山字岩井戸雑貨商渡邊明光（一八）は十一日午前六時ごろ平市南町通りで平市新町二三洋服仕立業永山卓吉郎（三二）さんの自轉車八千円相當を盗み內郷町に入り込み驛前で通りかかつた私服の本田刑事に三千五百円で買つてくれと呼びとめそのまま御用になつた

海難救護會の職員決る

小名濱海難救護會では來る二十日午前九時より魚市場で總會を開き役員の辭令交付を行うがこれに先立ちこの程職員の辭令を次の如く發令した
△主事菊田敏△書記鈴木良勝△第一部（旋網）庶務係小濱啓祥△第二部（底曳）庶務係中野信治△第三部（小型）庶務係丹野武江

シラミ驅除行う
內郷二中で

內郷町第二中學校では身体檢査の結果衣服にシラミのたかつている生徒が多いため十二日から三日間全校生徒一二五〇名のシラミ驅除を行うことになつた

所得税申告說明會開く
郡市下日程

平税務署では昭和二十五年度分所得税の決定申告說明會を次の日程で行うが十三日午前九時から平市公會堂に各町村の税務主任を集め税務主任協議會を開いた

▽十四日一時平市公會堂日本間▽十五日一時第四小▽〃飯野支所▽十七日一時鹿島村小學校▽十八日十時江名漁業會▽十八日一時江名第二小▽十六日一時豐間町役場▽十七日一時高久村小學校▽十五日一時夏井村役場▽十五日一時神谷小學校▽十七日一時草野村役場▽十八日一時大浦村役場▽十六日一時四倉小學校▽十五日一時大野村役場▽十五日九時赤井村第一小▽十五日一時赤井第一小▽十七日九時上下小川村役場▽十七日一時上下小川村常慶寺△十八日十時川前村小學校△十六日一時渡邊小學校△十六日一時泉村公民館△十七日一時小名濱第一小△十八日十時三阪澤渡村役場△十七日九時永戸箕輪村役場▽十七日一時大利公民館△十八日一時好間村第一小△十六日一時茂野會館△十六日一時湯本町役場△十五日四時磐崎役場△十七日十時上遠野小學校△十八日十時入遠野村小學校△十五日十時田人小△十七日一時川部村役場△十六日一時勿來一小△十八日一時錦町小△十八日一時山田村一小△十七日一時稲田町役場

ラジオ JOCP JOHG

【14日】ローカル 郡山放送
前七・三五 あぜみち通信「保温折衷苗代の諸問題」安積地方事務所農改課長秋元好之
後五・一五 子供の時間「劇わだつみの宮」郡山放送劇團
後六・三〇 レコードコンサート 解說三浦通庸

泌尿器科 性病科 外科
眞木醫院
平市南町（公會堂通）電話一一九五番
眞木光邦

お電話で直ぐお迎ひに参ります！

御旅館 小瀧 福島縣小名濱港 電話・一〇三番
舊正大小御宴會は…小瀧で!!

ミッキーカレー粉
ミッキー・カレー
平五・電376
村佐藤商店 平支店

〔入院隨意〕
外科
松田病院
小名濱町驛前通り
電四三四番

家具 まるがの店
タンス、塗器
大特賣中
まるが
平・銀座 電223